

eco's 通信

2009
9月
vol.196

島豊産業(株) 千原相談役との懇談会開催



8月24日、島豊産業(株)千原相談役を迎えて、懇談会を行いました。

千原様は、勤続57年、自動車産業の隆盛を見てこられた方です。地元の優良企業である島根トヨタ自動車様の歴史を知り、その中から競合他社との販売競争にどのように戦って勝ち続けてこられたのか、千原相談役の経験の中から学び、当社の業務に生かしていくことを目的としました。

「1台1台を大切に売る！」

特に私の印象に残っている点は次の通りです。

メーカーの発展には、提案制度が大きく貢献している。

終わったことは言わない。次の将来のことだけを考えるという、前会長の生き方に影響を受けている。

徹底したチェックで、一つ一つ悪いところをつぶしていく。

トヨタ独自の資格制度（国家資格よりも厳しい基準）

（長野）

参加者は次のように勉強させていただきました。

この懇談会が開かれるタイミングに、「ランチェスター戦略の基本がわかる本」を読み終えたばかりで、千原相談役の話の中で「占拠率」や「拠点」など、ランチェスター戦略における専門用語が出てきたことに驚きと、確信を感じました。この戦略があったからこそ今の島根トヨタグループがあるのだと思いました。これを機に、もっとランチェスター戦略について学び、エネルギーサポート事業部の活動に取り入れていきたい。（福岡）

トヨタ自動車様は45%という占拠率の高さを誇っています。当社としては、小さな池の大きな魚になるためには、この山陰地方の占拠率をもっともっと高める必要があると思います。山陰という小さな市場で完全なるトップを目指し、地域密着でこれからも進めていこうと思います。（吾郷）

トヨタ自動車様は、「1台1台を大切に売る」という考えで、「良い品・良い考え」というスローガンが販売員に伝わっているからこそ、良い商品を大切に売る。商品の価値が適正な価格なら、お客様は満足される。そのため、商品の価値を理解していただく。（松下）

高い価格でも買っていただける「質の高い商品」だけでなく「お客様の困ったを解決できるサービス」をトータルで提供し、確実に利益が出るしくみをつくることを、全社に広げていくことが今後の課題です。（安原）

信条として、「他人の悪口を言わない、他人をねたまない」といわれます。そうすると精神的に楽であるからと。好き嫌いの無いようにして、他人に好かれる人にならなければならない。そうすると健康に生きられ、また出世成功できると思います。また、昭和35年から財団設立を手伝われ、奨学金制度を設けておられます。立派な社会貢献をされ、さすがです。千原様の言葉は鮮烈でしたが、時折見せられる優しい笑顔に暖かみと親近感を感じました。（長野）

繁盛店訪問

鳥取ダイハツ販売株式会社 宮 長 店 様

〒680-0872鳥取県鳥取市宮長239-1
TEL 0857-53-0231 FAX 0857-53-3585



イメージカラーの赤色をバックに笑顔がステキな西尾様。「お客様第一で、接客に優しい気配りをし

何もかもが新しい宮長店です

今年7月に、杉崎店と用瀬店が合併し、宮長店ができました。国道29号線バイパス沿いで住宅街に近いところです。オープニングフェアは、大変な数のお客様が来店され、てんやわんやだったそうです。お客さまの期待の高さがうかがえます。

ショールーム（商談ルーム）は天井が高く広々としており、ゆったりとくつろぐことができます。床も木目で、優しい雰囲気をかもし出しています。女性に優しい店舗作りを目指し、トイレにはベビィチェアが設置され、赤ちゃんも安心。洗面所にはストッキングや生理用品も置かれ、女性には大変うれしいサービスです。



お客様をお待ちしております。気軽に乗り越してください。

笑顔がいっぱいの出口店長様。

スーパーパティシエ辻口博啓氏のスイーツで、おもてなし

おもてなしの赤

ダイハツカフェプロジェクト専用「アッシュ ツジグチ」のスイーツが食べられます。スーパーパティシエ、辻口博啓氏がダイハツでしか食べられないスイーツをプロデュースしています。9,10月はラングドシャです。2ヶ月ごとにスイーツが替わるのでもっとも楽しみです。もちろん、飲み物もいろいろ取り揃えています。

このカフェプロジェクトは、ダイハツの顧客約70%を占める女性客に受け入れられる店舗作りを目指した取組です。

女性に好まれるカフェのような居心地のいい店舗作りであり、それをきっかけに接客やサービスの質の向上を図るものです。女性客の視点で店作りを目指し、カフェ風の店作りというハード面だけでなく、出口店長様はソフト面を重視しておられます。「笑顔で元気な挨拶をきちんとします。そして、気配り目配りをし、お客様対応を皆でやります」と強い決意です。

おもてなしの赤はダイハツ様の情熱、暖かさを表した色でしょう。社員の皆様の笑顔やおもてなしで、お客様がたくさん来店されることを確信しました。

（長野）



「エコカー減税を追い風に来店客を増やし、販売台数を伸ばしていきたい。」と田中様。



サービス工場はショールームからガラス越しに見えるようになっていきます。「今のうちから、整理整頓を徹底していきたい。」と出口店長様。

安全・安心・安定を目指した工場にする！

石油に関する基礎知識の勉強会

百瀬顧問をお呼びし、石油に関する基礎知識として勉強会を行いました。

私たちが扱っている廃油には、性状が違ういろいろな油が混じっています。石油製品が出来るまでの工程や性状などの基礎知識を学び、理解した上で、安全に取り扱うことを目的としました。受講者の感想は次の通りです。

製油所での原油の精製手順や石油の性状について学んだ。原油も原産国によって性状が異なるため、精製したい石油をつくるのに適した原油を選んで買い付けているようだ。精油所の精製方法と当工場の精製方法を比較し、今の精製方法がベストなのかじっくり考えたい。（伊達山）

安全に対する考え方が変わった。また、精油所の主な仕事は、①蒸留して分ける②脱硫する③改質する④分解する、という工程であることがよく



工場内設備を点検中

わかった。また、ガソリン、灯油、軽油及び重油が、需要と供給のバランスから、季節によって性状が微妙に変わってくることがわかった。石油製品が身近に感じられるようになった。（木村憲）

当社の扱う廃油は重油から精製された潤滑油をベースオイルが主成分なので、引火しにくい廃油であることが解った（木村）

もともと質の高い潤滑油を主原料としている当社の製品を高く買っていただけるよう、付加価値をつけていく。（安原）

今月の改善①

工場中2階の開口部に落下防止のための措置をとりました

増築したボイラー室との境が一段高くなっている、通るとき中2階の鉄骨に頭があたる恐れがあるため、その部分だけ切ってありました。中2階で作業する際、開口部は隅のほうなので、危険度は低いものの、安全のため、カバーを作りました。石原社員が廃材を利用して製作しました。網にしたのは、光を通し、人が通ったのがわかるからです。

もちろん通過する際、頭があたらない高さになっています。機材を落としたとしても、通過する人にあたって、ケガをする心配もなくなりました。

（伊達山）



今月の改善②

ポンプのシャフトに油受けを作りました

廃油に含まれるゴミなどによりポンプの軸受けが徐々に摩耗して、油が漏れるのですが、パッキンを締め付けることにより、漏れの処置はできますが、今までは床が汚れないと、漏れの発見ができていませんでした。この油受けは、石原社員が試行錯誤の末、廃材を利用して作りました。油受けを設置することで、油が漏れた場合、漏れの早期発見でき、また床面が汚れなくなりました。（伊達山）

油受け



一斉清掃の実施

「ゴミを目にしたら、腰をかがめてサッと拾う。この実践を続けているだけで、気づきに対する直観力が研ぎ澄まされてきます。同時に、突発的な問題に対する判断能力が高まってきます。」：鍵山秀三郎著『ひとつ拾えば、ひとつだけきれいになる』より

何でも一つ一つの積み重ねで、継続することの大切さを感じています。無駄な努力というものはないと思います。また、みなで力を合わせれば、とても大きな力になります。みなで協力してきれいな山陰興業にしていこうと思います。暑さには負けません。（長野）



側溝の掃除も定期的に実施し、汚泥を取り除きます。

地下タンク漏洩検査を学ぶ

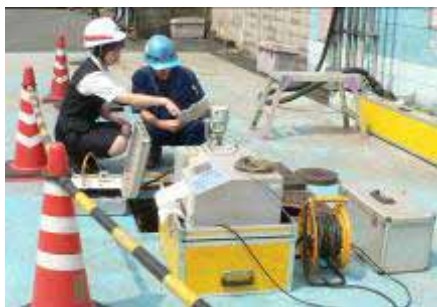
「予想外に繊細な作業だった」

油は危険なものという先入観から、もっと危険を伴う作業だ感じていました。しかし、検査の内容が、わずかな漏れをも見逃さない精度の高いものです。その漏れを見つける為の作業で、慎重かつ神経をつかうものだということがわかりました。

また、検査報告書を作っている段階で「わからなかったこと」が少しわかってきました。例えば、報告書作成の際、打ち込んでいる数字が何を意味するかなどです。

総合的に見て、検査方法・内容が自分の想像と全然違っていたので、現場作業を見られたことは、今後大いに役に立つと思います。

もう少し時間が経ったところで、作業をもう一度見て勉強し、より理解したいと思います。また、地下タンク清掃現場も勉強したいと思います。（足立）



高橋社員に漏洩検査について、説明を受けています。

「ツキを呼ぶ魔法の言葉」を読んで



ツイていること。私は以前、松下孝之助著の「ものの見方、考え方」を読んだときのあるシーンを思い出しました。新入社員の面接のとき必ず聞く質問があり、それは「あなたは幸せなほうですか？不幸せなほうですか？」というものです。

この質問に「幸せです」と答えた人は、採用されるそうです。なぜか？普段からツイていると意識している人は、前向きな人で、考え方や見方も前を向いているから、それだけで良い資質なのだそうです。

私はというと、今はツイていると思います。持病の発作もありませんし、毎日健康でいます。病は気からといいますが、まさにそうだと思います。先日も同僚が、体調のことを気遣ってくれました。有り難いことです。この調子で良い仕事をし、良い毎日を送りたいと思っています。（高橋）

元氣の出る言葉

中村天風師

現在感謝でいくと、そりゃもう、一秒一秒が楽しく生きられる

（「君に成功を贈る」より、日本経営合理化協会刊）

最近読んだ本の中にも、「ありがとう」は魔法の言葉だと書いてありました。ツキが回ってくるというのです。私も自分自身にいいきかせています。どんなことがあっても、感謝です。その気持ちを忘れてしまうと辛くなるだけです。感謝感謝で、楽しく生きられるのです。

（長野）



「オニユリ」花の色や形から赤鬼を連想させることから名がついたようです。

社長が薦める今月の一冊

9月の推薦図書

君に成功を贈る

中村天風師述 日本経営合理化協会刊



《たとえ身に病あれど心まで病ませない、運命に非なるものあれど心まで悩ませない。心の持ち方が積極であれば、生きる生命のボルテージに強く影響する。(P164・172)》

本誌で毎月取り上げている、中村天風師は明治九年生まれ。若くして、当時不治の病といわれた肺結核にかかったものの、インドの哲学者に導かれ、完治させた後は、社会的地位、財産を放棄し、辻説法に転じる。波乱の人生から得られた人生成功哲学を説いて、多くの人を成功に導き、魅了しています。

私の三人の友人が、この数年のうちに重病にかかりました。一人は、脳血栓、一人は肺癌、つい最近には腎不全、リンパ腫などを同時に併発させ、一時は希望がもてない友人も出てきました。

ところが今、一人は運転免許に挑戦し、懸命に社会復帰中。一人は家業の理髪店で、再びなじみのお客様の髪にふれられると喜んでいる。三人目の友人は、早くも退院の運びになる。

彼らが快方に向かっているのは、もちろん最近の医療技術の素晴らしい進歩です。そしてその上に、三人の生きる命の強さに共通しているのは、全員が中村天風師の「君に成功を贈る」の熱烈な愛読者であることです。

いついかなる時でも、積極心を持ち、強い命をつくりたい。(山根)

蔵書新着状況

- ・『次郎物語』(上・中・下) 下村湖人 新潮文庫
- ・『ひとつ拾えば、ひとつだけきれいになる』
鍵山秀三郎 PHP研究所
- ・『働く幸せ』 大山泰弘 WAVE出版
- ・『IQ84』BOOK2 村上春樹 新潮社
- ・プレジデント9月14日号 プレジデント社



そばの花が見頃です。十月には収穫でき、十一月には新そばが食べられます。

発行日：毎月10日

発行：690-0025 島根県松江市八幡町796-20

TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472

山陰興業(株) ECO'S通信編集部長 長野

E-mail : h.nagano@e-skk.co.jp

印刷：授産センターよつば 印刷係

ホームページ公開中 (<http://www.e-skk.co.jp>)

原稿を公募します

本誌の原稿を公募します。800字～1000字程度で、身近な出来事をテーマにしたものを希望します(例えば、感動したこと、うれしかったこと、旅の思い出、おいしいお店など)。随時受け付けます。内容により不採用の場合はお許しください。編集部あて、どんどんお寄せ下さい。薄謝を差し上げます。

今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で1名様に賞品を差し上げます。今月の賞品は、二十世紀梨5kgです。締切は9月末です。奮ってご応募ください。



Q：松江城の別名は、
なんといいますか？

先月号の答えは「ベネチア」でした。
抽選の結果、米子市角様が当選です。
おめでとうございます。

応募用紙(答)

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

編集後記

ETC休日特別割引を利用して、四国へうどんを食べに行ってきました。休日は特別割引で通行料金が千円というのは大変に有り難いことです。今までは、瀬戸中央自動車道が割高でなかなか行くチャンスがなかったのです。

目的のうどんは、旅行雑誌に出ている人気店を目指しました。まだ昼前というのに長蛇の列。炎天下、50分並んでやっと食べることが出来ました。やはり本場のうどんはこしがあって美味しかったこと！並んだ甲斐がありました。

そんなわけで気軽に山陽や四国方面にいけるようになりました。このたびの選挙で政権が民主党に変わります。高速道路無料を掲げていますが、財源は？料金所の職員は？など不安はたくさんありますが、地方の高速道路が無料になることは歓迎です。増税無くして、もっと安心して暮らせるようになれば一番いいのですが。

(長野)